

DTU-1簡易運用マニュアル

DTU-1使用方法の流れ

1.SDカード初期化について

DTU-1三要素解析ソフトを下記URLからダウンロード・設定を行い、ドライバー1人に対して1枚ずつ、SDカードの初期化を行います。

2.DTU-1三要素解析ソフトのインストールについて

DTU-1三要素解析ソフトダウンロード用URL:

<http://logitacho.com/downloads/SetupClient.zip>

または、DTU-1のホームページ(<http://logitacho.com/>)よりダウンロードを行ってください。

ダウンロードしたファイルを解凍していただき、「Setup」と「マニュアル」のフォルダが存在しますので、マニュアルを参照しながら、DTU-1三要素解析ソフトの設定を行ってください。

ユーザID :logiuser パスワード:s310q1ne

※車両設定にて車両IDとシリアルNoを登録する項目があります。DTU-1本体で設定したID(取付業者設定)とDTU-1本体または本体が入っていた箱に記載されているDTU-1のシリアル番号と同じ番号を登録するようにしてください。

※三要素解析ソフトの詳細については上記にてインストールされたSYSTEC EarthDrive DTU-三要素解析ソフト操作マニュアルを参照してください。

3.運用の流れについて

1. 初期化したSDカードをデジタコに挿入し「運行ボタン」を押して運行を開始します。
2. 運行終了後、「運行ボタン」を押して運行ランプ・書込みランプが消灯したことを確認後、SDカードを取り出します。
3. 解析ソフトでSDカード内のデータの取込みを行い、データの確認を行います。
4. データ取込後は、そのままの状態再度デジタコで使用することが可能です。

1 始業時(出庫時)の運行開始操作

1



SDカードを挿入します。
※SDカードは三要素解析ソフトで初期化処理を行ったものを使用してください。

2



キーON状態にします。
電源ランプ(橙)が点灯します。

3



『運行中』ボタンを押します。
『運行中』ボタンのランプ(緑)が点灯し、記録が開始されます。




※『運行中』ボタンのランプ(緑)がついていない状態では記録されません。
『運行中』ボタンのランプ(緑)がついているのを確認して運行開始してください。

注意事項

※『運行中』ボタンのランプ(緑)がついている状態でSDカードを抜かないでください。

※下記の原因により、右図のように『警告』ランプがついた場合、カードには正常に記録されません。



- ・SDカードを挿入せずに『運行中』ボタンを押した場合
- ・初期化していないSDカードを使用した場合
- ・SDカードのLockがかかっている場合
- ・SDカードが正常に読み込めない場合
- ・SDカードを運行中に抜いた場合

⇒本体メモリに運行データが記録されているのでバックアップ用SDカードでデジタコ内部のデータを取得してください。

各LEDランプの点灯条件

名称	動作	条件
【電源】ランプ	消灯	・キーOFF時(電源OFF)
	点灯	・キーON時(電源ON)
【運行中】ランプ	消灯	・運行中(運行開始～終了)以外 ・運行データの記録をしていない状態(消灯中はデジタコ本体メモリ、SDカードの両方ともに記録していない)
	点灯	・運行中(運行開始～終了) ・運行データの記録中
	点滅	・バックアップ用SDを使用
【警告】ランプ	消灯	・運行中(運行開始～終了)以外 ・運行中(運行開始～終了)かつSDカードに正常に記録できる
	点滅	・運行中(運行開始～終了)かつSDカードの残り記録時間が1時間を切って、完全に書込めなくなるまでの間は、「点滅」(残り容量0で完全に書込めなくなった場合は点灯へ移行)
【書込】ランプ	消灯	・SDカードへアクセスしていない
	点灯	・SDカードへアクセスしている時 ・運行開始時の記録時 ・運行中は1分毎に記録時 ・運行終了時の残りデータ記録時

2 終業時(帰庫時)の運行終了操作

1



キーON状態の時に『運行中』ボタンを押します。
『書込』ランプが点灯し、残りのデータの書込みが行われ、書込みが終了すると、『運行中』ボタンのランプ(緑)と『書込』ランプ(緑)が消灯します。



2



キーをOFFにします。
電源ランプ(橙)が消灯します。


3



SDカードを取り出します。

注意事項

※電源ランプ(橙)および『運行中』ボタンのランプ(緑)と『書込』ランプ(緑)が消灯していることを確認してSDカードを抜いてください。
『運行中』ボタンを押してランプを消灯させる前にキーOFFして、SDカードを抜いた場合、SDカードにデータが正常に記録されません。この場合バックアップ用SDカードでデジタコ内部のデータを取得してください。



※『書込』ランプは運行中、定期的に点灯します。異常ではありません。

バックアップデータ取得方法

警告ランプが点灯した場合

バックアップ用SDカードを使用する

DTU-1三要素解析ソフトでデータを取り込んだ時に異常データ:3または9が表示された場合、バックアップ用SDカードを作成し、DTU-1本体に保存されている運行データの取得を行います。

バックアップ用SDカードをもう1枚準備していただくか、通常運行用のSDカードをバックアップ用SDカードに初期化してお使いください。
※通常運行用のSDカードをバックアップ用SDカードに変更した場合、再度 通常運行用SDカードとしてご使用される場合は再度初期化が必要です。

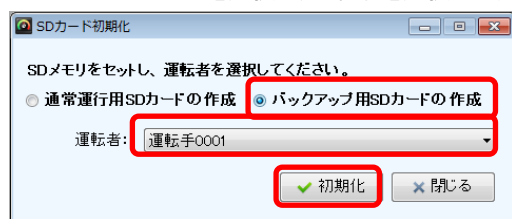
1. バックアップ用SDカードの作成

DTU-1三要素解析ソフトのSDカード初期化を選択します。



SDカードをセットします。

バックアップ用SDカード作成を選択し、運転者を選択します。



初期化ボタンをクリックします。

※セットしたSDカードに保存されている未取込みの運行データがある場合、「未取込みの運行データが記録されているため、初期化できません」というエラーメッセージが表示されます。運行データの取込を行うか、SDカードのすべてのデータを削除して下さい。

2. バックアップデータ取得

①作成したバックアップ用SDカードをDTU-1のSDカードスロットへ挿入してください。



②DTU-1の運行中ボタンを押してください。

『運行中ボタンのランプ(緑)が点滅』→『書込ランプ(緑)が点灯』→『運行データのバックアップ開始』



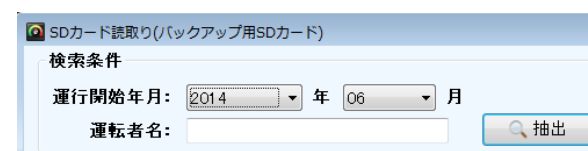
③運行中ボタンのランプと書込ランプが消灯して2秒程したら、SDカードを取り出してください。



④取り出したSDカードからDTU-1三要素解析ソフトにて運行データを取得して下さい。

3. バックアップ用SDカードの読取り

①DTU-1三要素解析ソフトがインストールされているパソコンにSDカードをセットします。
②SDカード読取画面を表示します。
③バックアップデータを取得したい年月を選択し、『抽出』ボタンをクリックしてデジタコ本体メモリ内部の運行データを表示させます。複数月取込を行いたい時は、運行開始年月で空白を選択してください。



④必要な運行データを『選択』してください。



⑤『取込み』ボタンをクリックすると選択したデータの取り込みが行われます。取込を行ったデータは、運行データ一覧で確認できます。

※運転者が特定できない場合、運転者IDおよび運転者名が空白ピンク色背景で表示されます。運転者IDまたは運転者名の部分をクリックすると、運転者選択画面が表示されます。正しい運転者を選択してください。

警告ランプが点灯した場合、いずれも運行終了時にバックアップ用SDカードでバックアップを取得する必要があります。

【SDカードを運行中に抜いてしまった、もしくは挿入せずに『運行中』ボタンを押してしまった】
→運行中ボタンを押し、運行中ランプ(緑)が消えたことを確認してから、再度SDカードを挿入後、運行中ボタンを押してください。
※SDカードが手元がない場合は、警告が点いたまま運行を行います。(運行データは本体に保存されます)

【初期化していないSDカードを挿入してしまった】
→三要素解析ソフトにてSDカード初期化を行って下さい。初期化方法についてはSYSTEC EarthDrive DTU-1三要素解析ソフト操作マニュアルを参照ください。

【SDカードにLockがかかっている】
→運行中ボタンを押して、運行中ランプが消えたことを確認し、SDカードを取り出し、SDカードにある「Lock」が下に降りていないか確認します。右図は、正常な状態を表します。
Lock状態であった場合、上にあげ直して、SDカードを挿入します。運行中ボタンを押して警告ランプが点灯しないことを確認して運行を行います。



【SDカードが正常に読み込めない】

- SDカードのLockがかかっているか確認を行います。
- 警告が点灯したまま運行を行い、運転終了時に運行中ボタンを押して運行を終了させ、バックアップ用SDカードでデジタコ内部のデータを取得してください。
- DTU-1三要素解析ソフトで初期化している他のSDカードで試して、警告ランプが点くか確認を行います。
 - 警告ランプが点灯した場合、本体不良が考えられますので、取付会社またはサポート番号まで問い合わせください。
 - 警告ランプが点灯しなかった場合、警告ランプが点いたSDカードをWindows上でフォーマットし、DTU-1三要素解析ソフトで再度初期化します。

DTU-1の記録パターン(本体メモリ、SDカード)

1. 記録パターン

項目	状態	動作	本体メモリへの記録	SDカードへの記録
運行開始前(始業前)	正常	キーONのみ	×	×
		SDカードの挿入のみ	×	×
運行途中	正常	SDカードを挿して運行中ボタン押下	○	○
	異常	SDカードを挿入せずに運行中ボタン押下	○	×
		初期化されていないSDカードを挿入、運行中ボタン押下	○	×
		SDカードが読み取れない	○	×

項目	状態	動作	本体メモリへの記録	SDカードへの記録
運行途中	異常	運行途中でSDカードを挿入	○	×
		運行途中でSDカードを取り出す	○	×
		運行途中でSDカードを認識できなくなった	○	×
		SDカードの残り容量が0になった	○	×
		SDカードの残り容量が残り1時間未満になった	○	○
運行終了(終業時)	正常	運行停止→書込みランプが消灯→SDカードを取り出した	○	○
	異常	運行停止時→書込みランプが消灯する前にSDカードを取り出した	○	×

Q&A

- Q. 同じSDカードを別の車両で使用できるのか。
A. 使用できます。DTU-1三要素解析ソフトにて初期化したSDカードであれば、保有しているどのDTU-1でも使用可能です。DTU-1本体に保持している車両情報は運行記録に併せてSDカードに書き込まれる為、車両の判別も可能です。
- Q. SDカードを挿入せずに運行記録は可能ですか。
A. 可能ですが、できるだけSDカードでの運用を行ってください。未挿入の場合、警告ランプが点灯しますが運行中ボタンを押下することで本体メモリに運行データは記録されます。未挿入時の運行記録を取得する場合は、バックアップ用SDカードでデジタコ内部のデータを取得してください。
※どのような状態でも、運行中ボタンを押していなければ、データは記録されません。
- Q. キーをONしたが、電源ランプが点灯しない。
A. キーOFFして5秒後 再度、キーONしてランプの点灯を確認してください。点灯しない場合は、配線またはヒューズが切れている可能性があるため、取付業者へお問い合わせください。

製品問い合わせについて

DTU-1についてご質問・お問い合わせの際は、サポート番号 **050-3802-2132** までお問い合わせください。

初版発行 2014年12月5日
株式会社システック

・本書は、予告なく変更することがあります。
・本書を無断で転載しないようお願いします。

※運行中ボタンを押していれば、デジタコ本体メモリに52週分データ(0.5秒データ:直近168時間分・1分毎平均データ:52週分)が残ります。